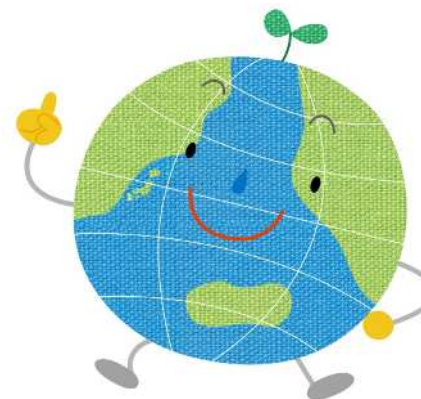


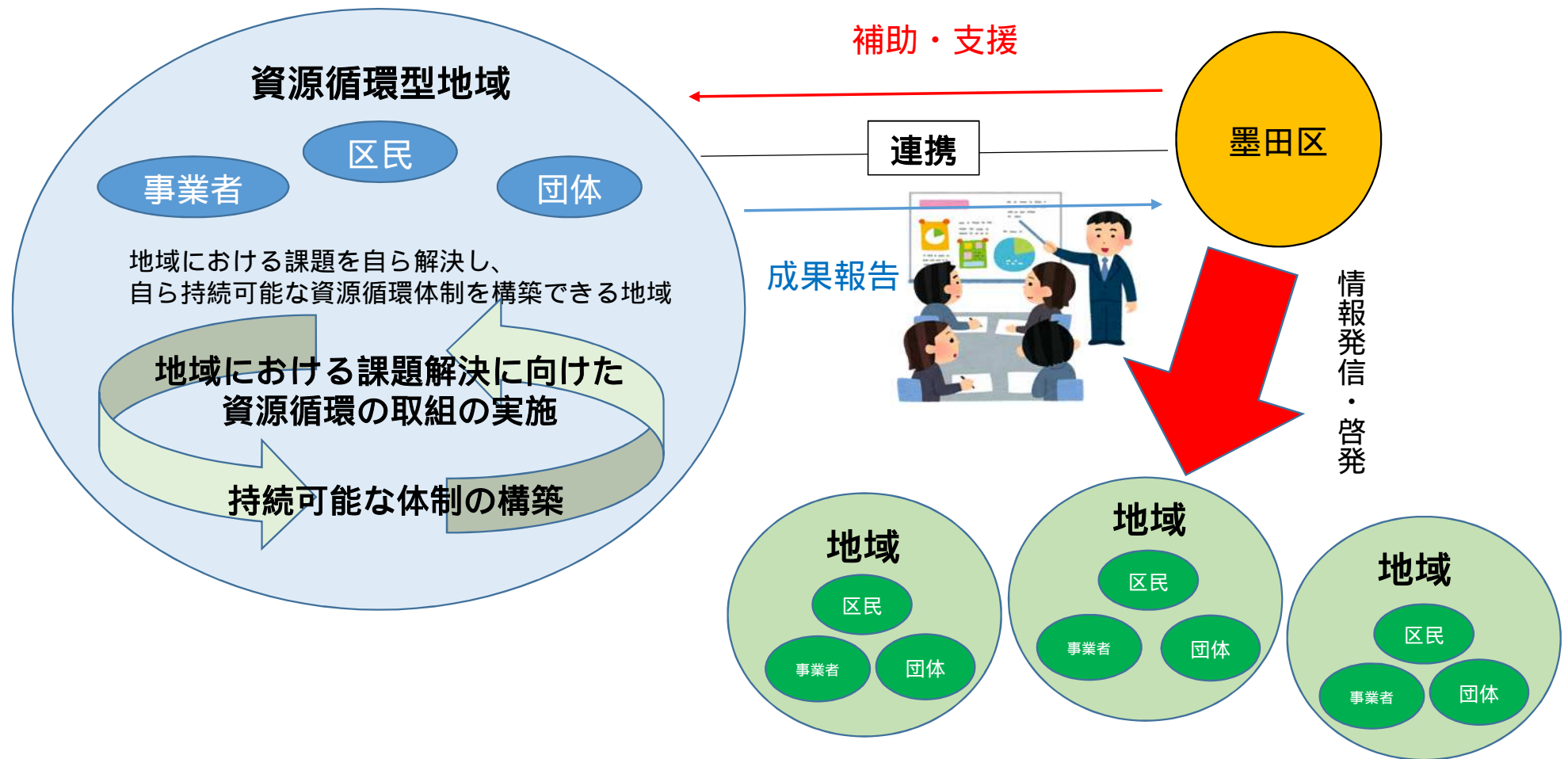
資源循環・地域連携促進補助制度について（令和7年度）



墨田区環境キャラクター「地球くん」



1 補助制度のねらい



2 制度概要（１）

【制度名称】

資源循環・地域連携促進補助

【補助対象事業】

- ・ ゼロカーボンシティの実現に向けて、事業成果が期待できる事業
 - ・ **墨田区内**で取り組む資源循環に関する課題の解決を図る事業
- このいずれにも当てはまる事業とする。



【補助対象団体】

- ・ 補助対象事業に取り組む意欲と実行力のある団体で、適切に事業運営し会計処理を行っているもの。

対象外の団体

- ・ 宗教活動又は政治活動を主たる目的とする団体
- ・ 特定の公職者又は政党を推薦し、支持し、又は反対することを目的とする団体
- ・ 法人税、法人事業税、消費税、地方消費税その他納付すべき税を滞納している団体
- ・ 暴力団である団体又は代表若しくは団体の構成員が暴力団員若しくは暴力団関係者である団体

2 制度概要（ 2 ）

【補助対象経費】

補助対象事業の実施に要する経費（ ）とする。

ただし、当該経費で国、都、その他機関等から補助金、負担金その他これらに類する交付を受けた場合においては、当該経費から交付を受けた補助金等の金額に相当する額を控除した額を補助対象経費とする。

【補助金の交付等の制限】

補助金の交付は、原則 1 団体 1 回までとするが、事業として継続的に実施することで更なる事業成果が期待できると認められる場合には、上限として 3 回まで補助金の交付申請を行うことができる

【補助金額】

- ・ 補助率は、右記のとおりとする。
- ・ 1 件あたりの補助申請額上限は、100万円とする。
- ・ 予算総額300万円（令和7年度予算）

申請内容	補助率
新規申請（1年目）	補助対象経費の10分の10以内
継続申請（2年目）	補助対象経費の10分の7以内
継続申請（3年目）	補助対象経費の2分の1以内

【補助金審査会の実施】

・本件は、区内の様々な取組を対象として捉えたいとの考えから、補助金審査会を実施し、事業の特性や効果を加味して補助金対象の可否や補助金額を審査することとします。

そのような観点から申請が多数あった際には、**補助金額を調整**させていただく場合もありますので、事前にご承知おきください。



3 スケジュール

事業名	4月			5月			6月			～			2月・3月			4月・5月			6月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
補助金申請受付期間	4 / 1 1 ~ 5 / 2																				
補助審査会																					
交付決定																					
事業実施																					
事業実施報告・補助金精算																					
成果報告																					

【申請受付期間】

・令和7年4月11日（金）～令和7年5月2日（金）

【補助審査会】

・令和7年5月下旬（予定）

交付決定



4 申請関係様式（１）



【申請関係様式】申請時に必要な書類

- ・資源循環・地域連携促進補助金交付申請書（第１号様式）
- ・資源循環・地域連携促進補助事業実施計画書（第２号様式）
- ・資源循環・地域連携促進補助事業収支計画書（第３号様式）
- ・団体の定款、規約、会則等の写し
- ・団体の代表者及び構成員の氏名及び住所を記載した名簿

【交付決定後】交付決定通知が届いた段階に必要な書類

- ・資源循環・地域連携促進補助金交付請求書（第６号様式）

【事業変更・中止時】事業変更・中止を行いたい場合に必要な書類

- ・資源循環・地域連携促進補助事業変更・中止承認申請書（第７号様式）

4 申請関係様式（２）



【事業終了後】事業終了後に提出する書類

- ・資源循環・地域連携促進補助事業実績報告書（第９号様式）
- ・資源循環・地域連携促進補助事業実施報告書（第１０号様式）
- ・資源循環・地域連携促進補助事業収支報告書（第１１号様式）

【実績報告書等の提出時期について】

- ・補助事業が完了した日から３０日以内もしくは令和８年３月３１日のいずれか早い日までに実績報告書等を提出する。

【お願い】

- ・本補助制度で補助した取組は、墨田区という地域の特性に応じた魅力的な取組であることが想定されるため、単なる補助金の支出で終わらせるのではなく、『**成果報告会**』を開催し、形に残る成果物を作成していきたいと考えている。
- ・当該報告会を令和８年６月頃に実施したいと考えており、中間報告のような形で構わないので、本補助金を利用した事業について、報告会の場で報告してもらいたい。

5 資源循環の取組事例

事例1 廃棄物を再資源化する取組

3Rの促進のためにも、サステナブル（持続可能な）ものづくりを実現するアップサイクルの取組は重要な資源循環の取組となる。廃棄物のほか、不要となった衣料品、粗大ごみ、古材などをリユース、リサイクルする取組も非常に効果的な手段であると考えます。



事例2 食品ロス削減につながる取組

家庭や事業者から排出される食品ロスの削減につながる取組も重要な取組となる。未利用食材の有効利用するための地域内でのネットワーク構築や食品ロス削減に係る普及啓発や人材育成につながるような取組も重要な資源循環の取組と位置付けている。

事例3 再生可能エネルギー等を活用した取組

太陽光、太陽熱、風力、水力、バイオマス等の再生可能エネルギーを活用した事業実施の取組も有効な資源循環と言える。また、雨水を活用した取組も自然エネルギーを活用した良い事例と考える。

これらは一例に過ぎず、まだまだ対象となる取組はありますので、取組内容のご相談についても随時受付します。

